

令和5年度 第2回 定例記者会見市長挨拶

令和5年8月23日

記者の皆様におかれましては、お忙しい中 定例記者会見にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また 日頃から、報道各社の皆様方には、市政に対しご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

8月1日には、最高のお天気の中、4年ぶりに「水郷おみがわ花火大会」が開催されました。盛大に打ち上げれる花火大会会場には多くの観客が来場されており、わたくしも会場では、120年以上の歴史のある花火大会を楽しませていただきました。

11月には、日本一の焼き芋広場として有名な「栗源ふるさと芋祭り」も4年ぶりの開催となります。市内外から多くの方に来場していただけるイベントの一つでもありますので、報道各社の皆様にはイベント告知にご協力していただけると幸いです。

さて、9月議会定例会は、会期を8月29日から9月22日までの25日間の予定で開催いたします。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件が8件、専決処分の承認案件が1件、決算の認定案件が12件の計21件であります。

また、報告案件といたしまして、令和4年度に終了した継続費の精算報告など、計7件をご報告させていただきます。

今回の補正予算（案）の特徴としては、

観光庁の観光再始動プロジェクトに申請事業が採択されたことに伴い、10月から翌年2月にかけて週末の夜を特別な空間として佐原河岸を光で演出するイベントなどを実施する経費を計上しております。

農業分野では、さつまいもの生産・流通体制の強化に必要な施設整備等に取り組む事業者の増加に伴い「さつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金」を追加計上し、更なる産地強化に向け、県とともに生産体制の整備促進を推進してまいります。

また、本定例会は決算議会でもありますので、香取市のふるさと納税の状況についてご報告させていただきます。令和4年度のふるさと納税の受入額は、5億5,964万2,500円で、令和3年度比、約49%増と全国から大変多くのご寄附を頂きました。

これにより、千葉県内市町村の受け入れ額順位は、6位となり、令和3年度の10位から躍進しました。

主な取り組みとしましては、返礼品の新規開拓と充実、ポータルサイトでの寄附者への

訴求力の強化などを図ったところであります。

なお、今年度6月までの「ふるさと納税」の受入れ状況は、前年比で受入額が1.4倍、受入件数が1.2倍となっております。今後も、寄附が集中する年末に向け、広告を拡充するなど、引き続き好調を維持すべく各種取り組みを継続して参ります。

補正予算案等の詳細につきましては、この後、総合政策部長よりご説明させていただきます。私からは以上となります。本日は、よろしくお願いいたします。